



猛暑・酷暑が少し治まり、朝夕は涼しく感じる日も増えてきました。これまでの暑さで外遊びを控えていたご家庭もあったでしょう。そして、そろそろ外遊びを増やそうかなと、お考えのご家庭もあるのではないのでしょうか。

そんな9月、葉っぱの裏に危険が迫っています。葉っぱの裏には独の毛針や毒の棘を持った毛虫が潜んでいるんです。4～6月にも幼虫はいるのですが、9月は幼虫に加えて成虫もいるので倍に注意が必要です。

要注意毛虫は2種類：チャドクガ と ヒロヘリアオイラガ

チャドクガは毒針毛、ヒロヘリアオイラガは毒棘を持っています。

触ってしまうと **チャク！ ピリピリ！！ イタ～イ！！！！**

そうなった時に慌ててこすったら **ダメ × ダメ ×**

- ① 触らない こすらない
- ② ピリピリ痛いところにテープを貼って、一気に剥がす
- ③ 泡立てた石けんでやさしく洗い、流水で流す
- ④ ステロイド剤を塗る ない時は③までやってお医者さんへ



柿の葉っぱや椿の葉っぱの裏によくへばりついているので、気をつけて！
服についた毒針毛や毒棘は落とそうとして、服を振ると周りに飛び散るので振らずに全体をテープでペタペタする。あるいはそっとお湯に浸す。

チャドクガの毒は熱に弱いので50℃以上のお湯に浸して洗うか、
水で洗う。その際はすすぎをしっかりと！！



発生時期 チャドクガ

幼虫 4～6月 8～9月

成虫 7～8月 9～11月

* イラガは6～9月